

工 事 番 号							
設計年度	令和 8 年度	三原西処理分区污水管新設工事 (8-1)		仕様書			
施工月日	令和 年 月 日	公共下水道事業					
施工方法	請 負	三原市西野一丁目		仕 様 書			
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
<ul style="list-style-type: none"> • 路線延長 (污水補助) L=611.8m 管体延長 (開削) φ200 L=598.1m 付帯工 A=1085.5m² • 路線延長 (污水単独) L=156.2m 管体延長 (開削) φ200 L=151.3m 付帯工 A=279.1m² 							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市西野一丁目 公共下水道事業 三原西処理分区污水管新設工事（8-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和7年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時に CD-R 又は DVD-R (中間検査時 1 部、完成時 2 部)

にて提出すること。ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。

- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。

検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。

- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第5節 週休2日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第7節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第8節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管、NTT ケーブルなどの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。 なお、試掘調査の結果、下水道法線の変更が生じた場合、受注者は測量・図面等の修正を行い発注者へ承諾を得ること。

第2節 用 地

1 借 地

あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範 囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、開削工事3（人／日）を見込んでいる。

2 酸素欠乏危険作業について

酸素欠乏危険作業を行う場合には、酸素欠乏危険作業主任者を選任し、酸素欠乏危険作業主任者届を提出のうえ作業を行うこと。（酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了証の写しを添付のこと）

酸素欠乏危険作業主任者が行わなければならない事項は、次のとおりである。

- (1) 作業員が酸素欠乏等の空気を吸入しないよう作業の方法を決定し指揮すること。
- (2) 作業を開始する前に、作業を行う場所の空気中の酸素濃度及び硫化水素ガス濃度を測定すること。測定の結果は3年間保存しなければならない。なお、酸素濃度及び硫化水素ガス濃度の測定結果は、監督員からの請求があった場合は、速やかに提示すること。
- (3) 測定器具、換気装置、空気呼吸器等の器具、設備を常備・点検・校正しておくこと。
- (4) 空気呼吸器・酸素濃度及びガス濃度測定器等の使用状況を監視し、取扱方法を研修等で徹底すること。
- (5) 作業中、酸素欠乏空気や有毒ガス等が発生した場合は、ただちに必要な措置を講ずるとともに、監督員および関係機関に緊急連絡を行うこと。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路	特に指定しない。
使用期間	工事施工期間
使用時間	8時30分～17時
工事中・後の処置	随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所	株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント（三原市沼田東町納所409）
------	--

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m² 以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第 7 節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成 25 年 6 月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第 8 節 公共ます

1 公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製（ともにデザイン入り）とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2 公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

3 公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第 9 節 その他

1 工所用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第 3 章 設計金額

第 1 節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月広島版）『第1編 1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|-------------|---|
| （1）原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| （2）補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| （3）応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6節 施工合理化調査等

当該工事において受注者は、施工合理化調査等の対象なった場合、資料作成等に協力しなければならない。

第7章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（補助）					
管路施設（開削工法）		式		1	レベル1
管きよ工（開削）		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管		m		598.1	レベル4
継手類		箇所		18	レベル4
埋設標識テープ		m		598.1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎		m		598.1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
土留支保工		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	5	レベル4
組立1号マンホール		箇所	3	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	17	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	46	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	1,670	レベル4
舗装版破碎		m2	1,550	レベル4
殻運搬処理		m3	57	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	1,090	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	239	レベル4
下層路盤(歩道部)		m2	260	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	239	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	543	レベル4
表層(歩道部)		m2	542	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2	463	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
直接工事費				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		10.3	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管内調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費					
** 工事原価 **					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 **					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費 (単独)					
管路施設 (開削工法)		式		1	レベル1
管きよ工 (開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管		m		151.3	レベル4
継手類		箇所		10	レベル4
埋設標識テープ		m		151.3	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎		m		151.3	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		5	レベル4

工事数量総括表

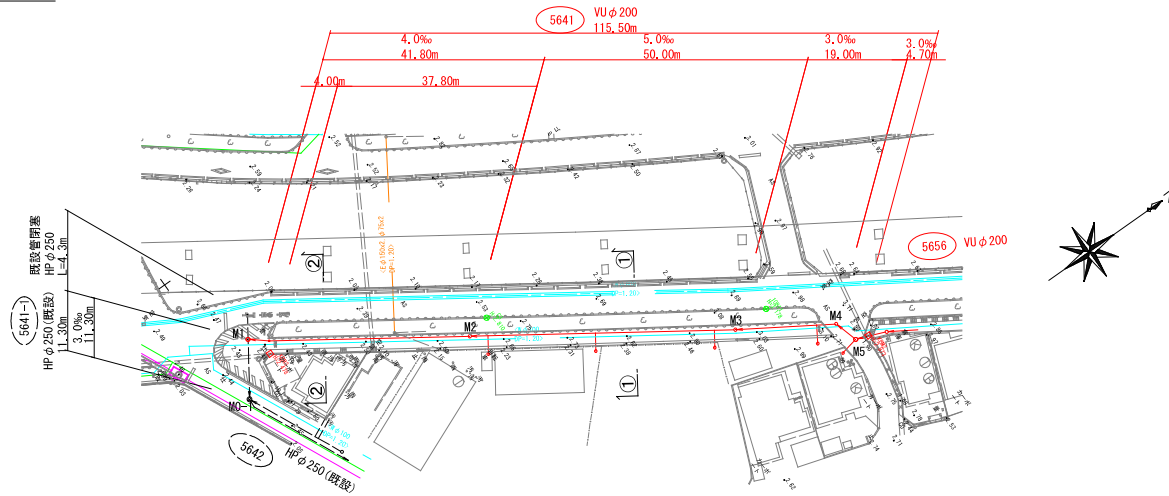
頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
内副管		箇所	2	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	2	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	18	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	422	レベル4
舗装版破碎		m ²	372	レベル4
殻運搬処理		m ³	15	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3

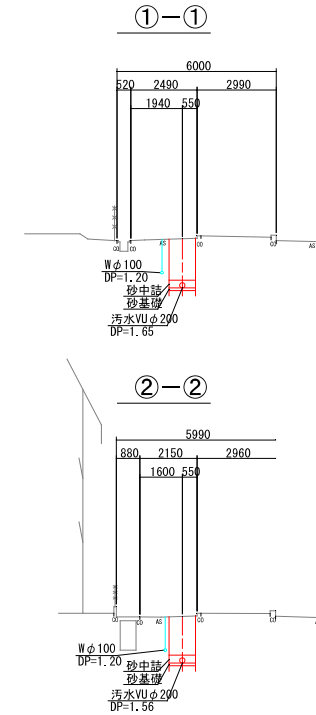
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
不陸整正		m2	279	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	87	レベル4
下層路盤(歩道部)		m2	19	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	87	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	199	レベル4
表層(歩道部)		m2	80	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2	93	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
直接工事費				
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
共通仮設費計				

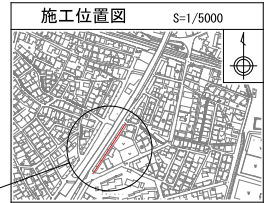
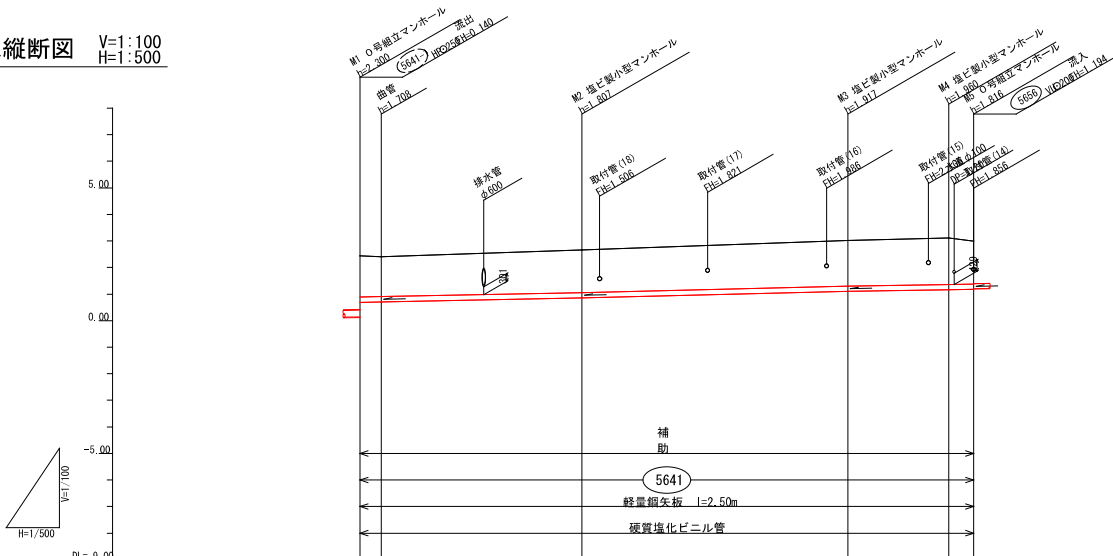
汚水平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100



汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
5641	M1~M2	VUφ200	41.80	開削	補助
"	M2~M3	VUφ200	50.00	"	"
"	M3~M4	VUφ200	19.00	"	"
"	M4~M5	VUφ200	4.70	"	"
計			115.50		

管径	管間距離	地盤高	土被	管底高	掘さく深	追加距離	測点
φ200	4.00	2.44	1.55	0.68	1.85	0.00	M1
φ200	37.80	2.41	(1.56)	0.70	(1.83)	4.00	M2
φ200	5.00	2.66	1.61	0.85	1.91	41.80	M3
φ200	3.00	3.02	1.72	1.00	2.02	91.80	M4
φ200	19.00	3.12	(1.74)	1.16	(2.04)	110.80	M5
φ200	4.70	2.99	1.82	1.17	2.06	115.50	M5

令和 8 年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)

工事名 三原西処理分区分水管新設工事 (8-1)

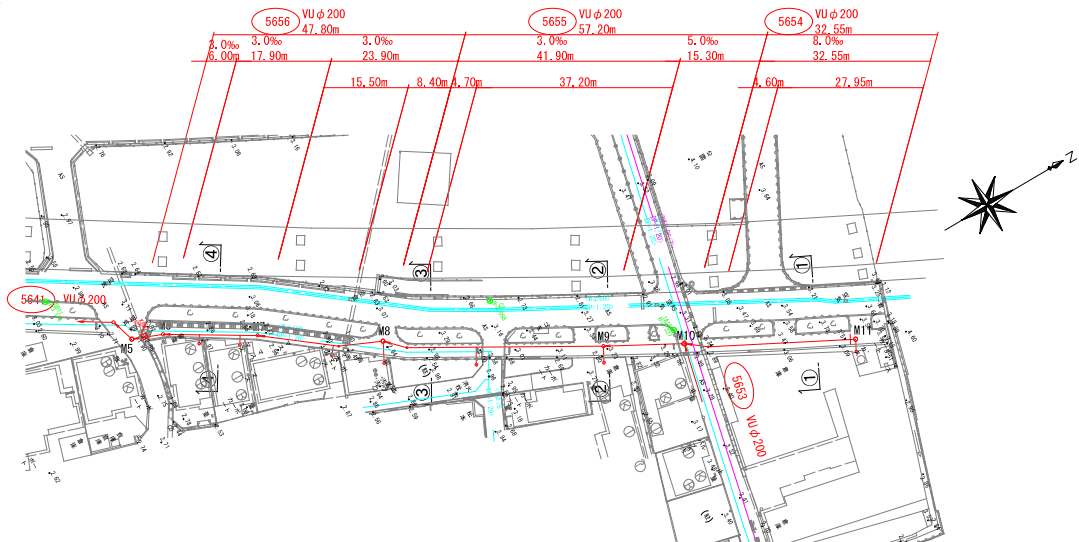
工事場所 三原市 西野一丁目

図面番号 1 縮尺 図示

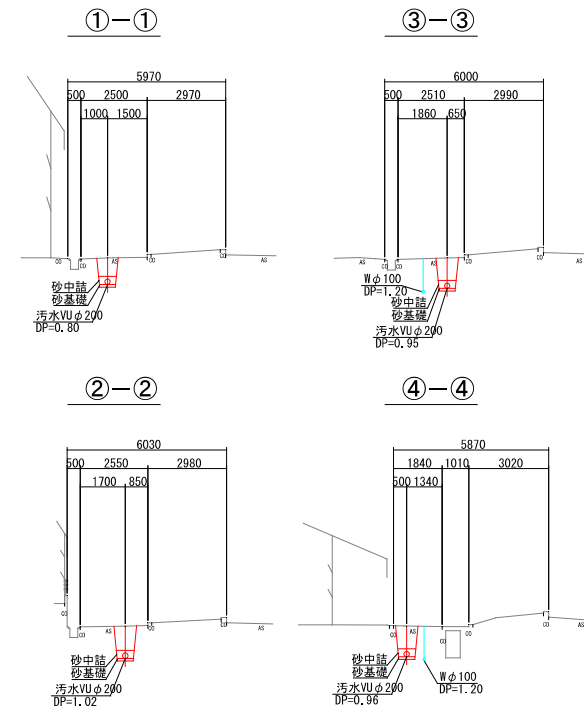
平面図・縦断面図

三原市

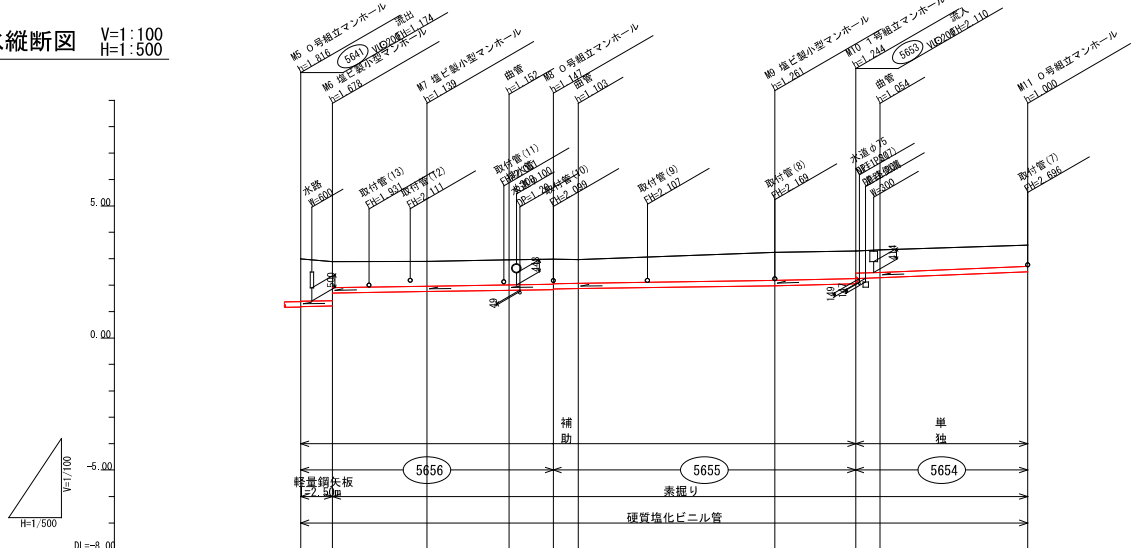
汚水平面図 S=1:500



横断面 S=1:100



汚水縦断面 V=1:100
H=1:500



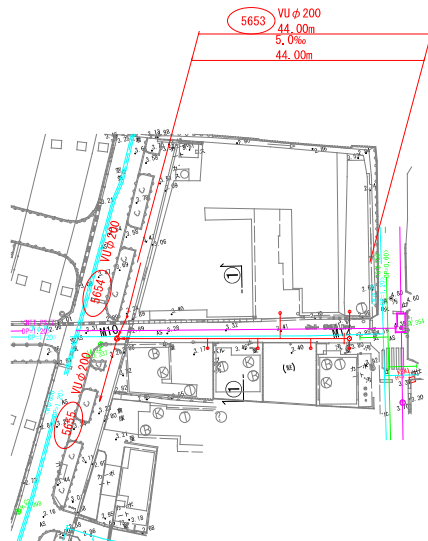
施工箇所

管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
5656	M5~M6	VUφ200	6.00	開削	補助
5655	M6~M7	VUφ200	17.90	〃	〃
5654	M7~M8	VUφ200	23.90	〃	〃
5655	M8~M9	VUφ200	41.90	〃	〃
5654	M9~M10	VUφ200	15.30	〃	〃
5654	M10~M11	VUφ200	32.55	〃	単独
計			137.55		

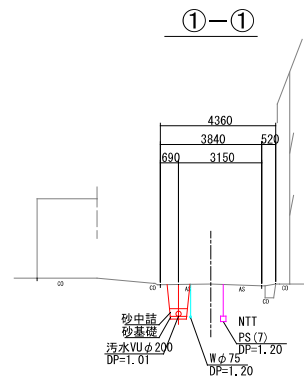
管径 φ	VUφ200					VUφ200		VUφ200		
	管間距離	管間距離	管間距離	管間距離	管間距離	管間距離	管間距離	管間距離		
管径	200	200	200	200	200	200	200	200		
管間距離	6.00	17.90	3.00	15.50	8.40	4.70	37.20	15.30	4.60	27.95
地盤高	1.90	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19
土被	1.50	1.54	0.96	0.95	0.95	0.95	0.98	1.05	0.85	0.83
管底高	1.40	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24
掘りく深	1.90	1.84	1.26	1.25	1.25	1.22	1.28	1.35	1.15	1.13
追加距離	0.00	6.00	23.90	39.40	47.80	52.50	89.70	105.00	109.60	137.55
測点	M5	M6	M7	M8	M9	M10	M11			

令和 8 年度 公共下水道事業 (汚水) 雨水
工事名 三原西処理分区分汚水管新設工事 (8-1)
工事場所 三原市 西野一丁目
図面番号 2 縮尺 図示
平面図・縦断面図
三原市

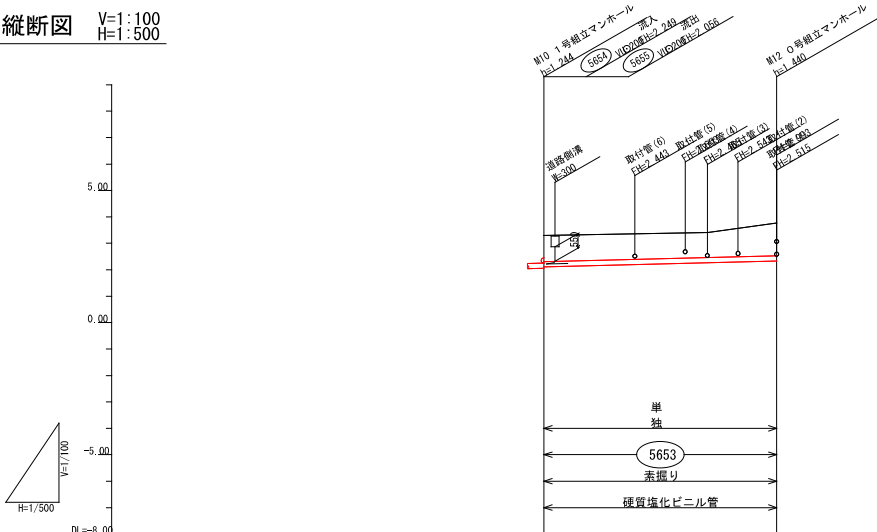
汚水平面図 S=1:500



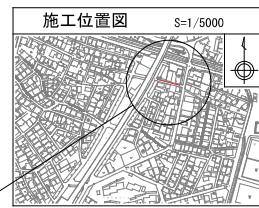
横断面 S=1:100



汚水縦断面 V=1:100
H=1:500



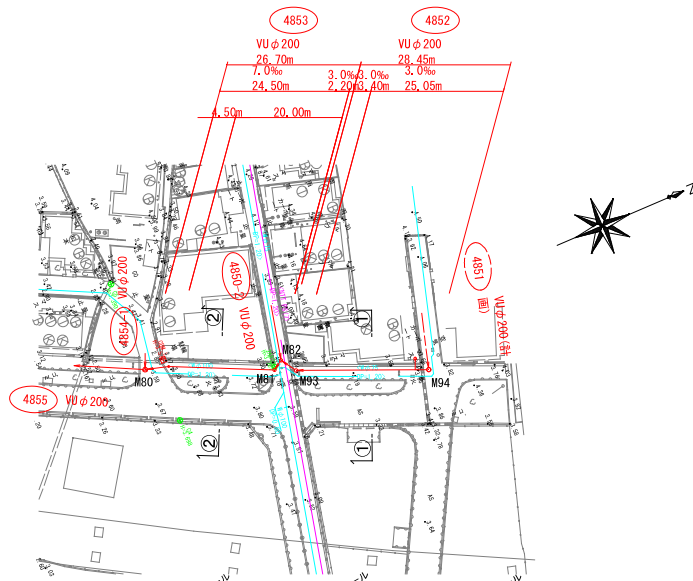
管径	mm	VUφ200	
勾配	%	5.0	
区間距離	m	44.00	
地盤高	"	M10 3.30	M12 3.77
土被	"	(1.01)	(1.25)
管底高	"	M10 2.11	M12 2.33
掘さく深	"	(1.31)	(1.25)
追加距離	"	M10 0.00	M12 44.00
測点		M10	M12



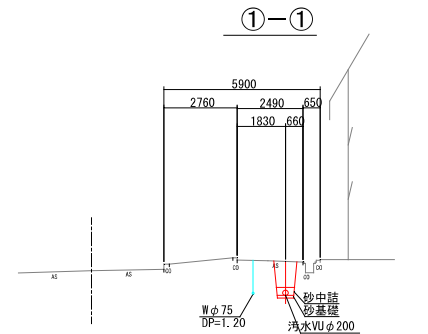
管番号	パイプ番号	管径・管径	延長	工法	施工区分
5653	M10~M12	VUφ200	44.00	開削	単独
計			44.00		

令和 8 年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)	
工事名	三原西処理分区分汚水管新設工事 (8-1)
工事場所	三原市 西野一丁目
図面番号	3 縮尺 図示
平面図・縦断面図	
三原市	

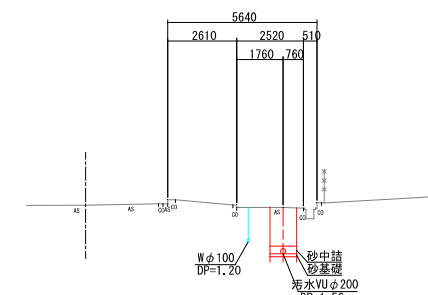
汚水平面図 S=1:500



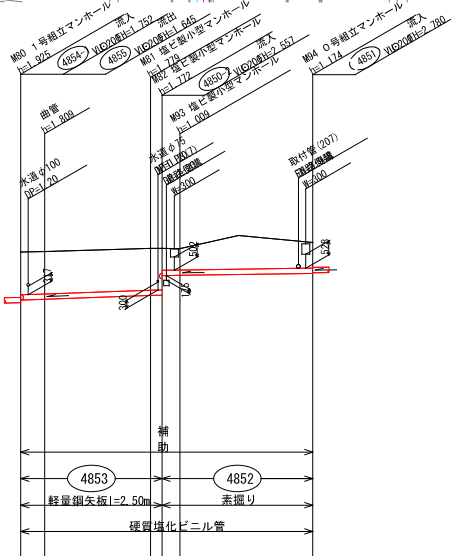
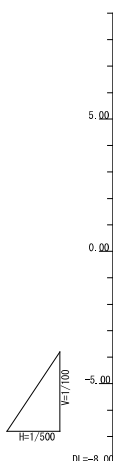
横断面 S=1:100



②-②



汚水縦断面 V=1:100
H=1:500

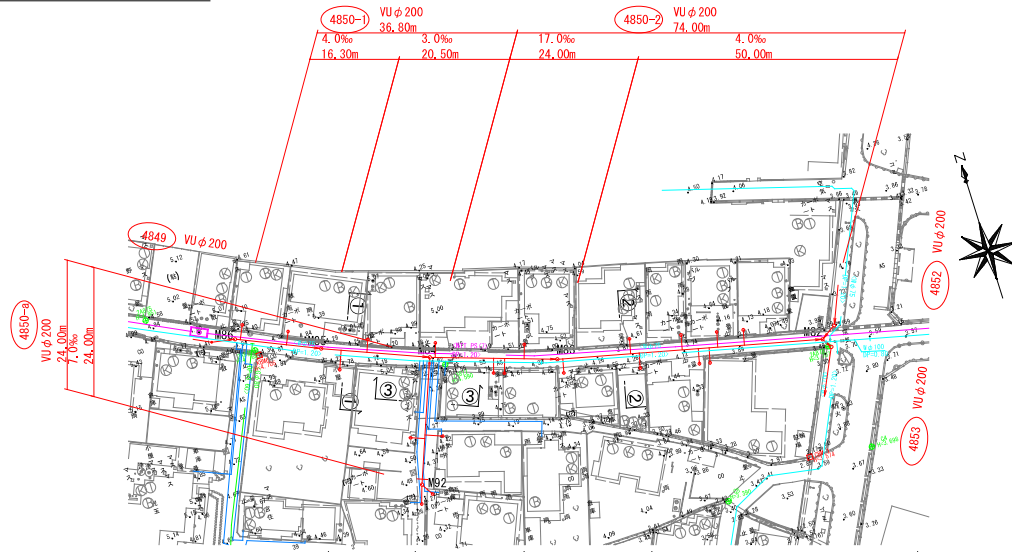


管番号	マンホールの番号	管径・管長	延長	工法	施工区分
4853	M80～M81	VU φ200	24.50	開削	補助
"	M81～M82	VU φ200	2.20	"	"
4852	M82～M83	VU φ200	3.40	"	"
"	M83～M84	VU φ200	25.05	"	"
計			55.15		

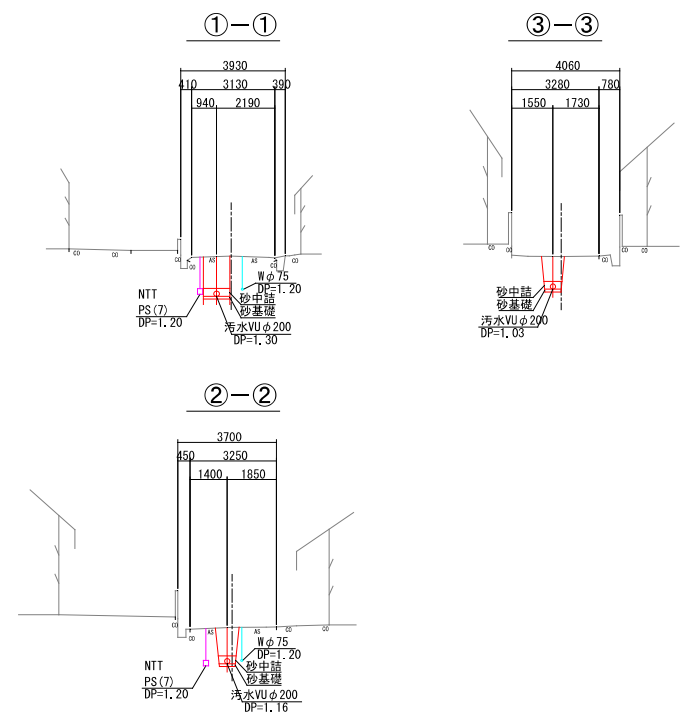
管径	管間距離	地盤高	土被	管底高	掘さく深	追加距離	測点
φ200	7.0	3.57	1.62	1.74	1.92	0.00	M80
φ200	20.00	3.59	(1.62)	1.70	(1.92)	4.50	M81
φ200	23.40	3.70	(1.60)	1.78	(1.90)	24.50	M82
φ200	23.40	3.69	(1.58)	1.78	(1.88)	26.70	M83
φ200	25.05	4.19	(1.09)	2.68	(1.39)	30.10	M84
φ200	3.93	3.93	0.97	2.76	1.27	55.15	M94

令和8年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)			
工事名	三原西処理分区分汚水管新設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 西野一丁目		
図面番号	4	縮尺	図示
平面図・縦断面図			
三原市			

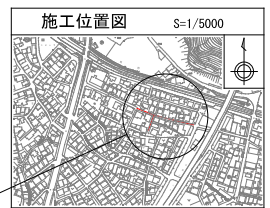
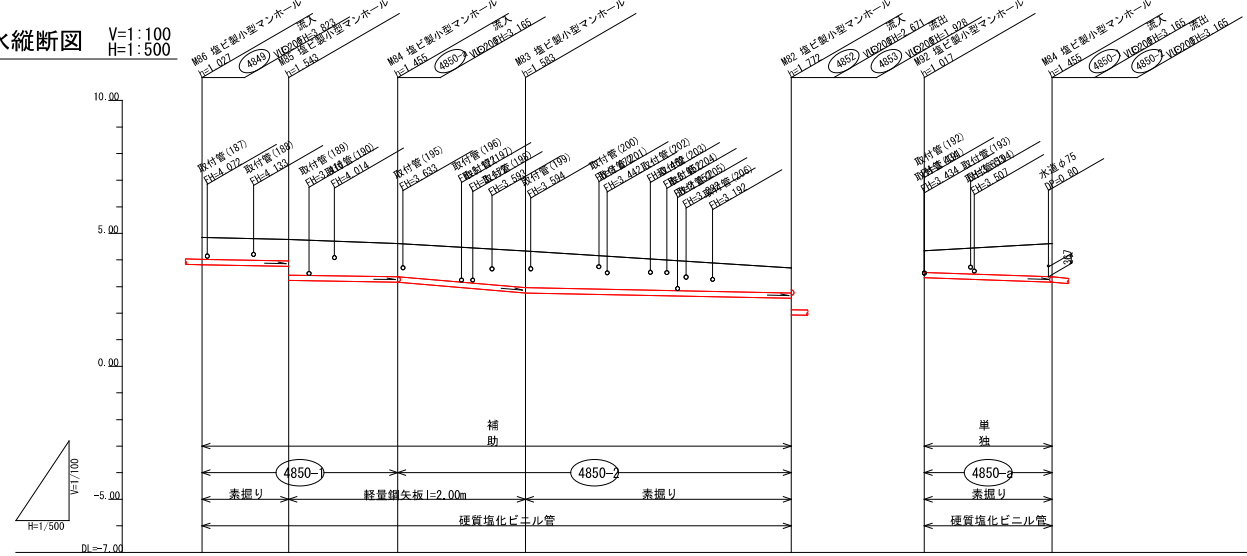
汚水平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100



汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



施工箇所

管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4850-2	M82~M83	VUφ200	50.00	閉削	補助
"	M83~M84	VUφ200	24.00	"	"
4850-1	M84~M85	VUφ200	20.50	"	"
"	M85~M86	VUφ200	16.30	"	"
4850-8	M84~M82	VUφ200	24.00	"	単独
計			134.80		

管区間	管径 mm	VIC200				VIC200				VIC200			
		管長	管底高	管底高	管底高	管長	管底高	管底高	管底高	管長	管底高	管底高	管底高
4850-1	200	16.30	4.85	4.77	4.62	20.50	4.34	4.26	4.18	24.00	4.35	4.27	4.19
4850-2	200	24.00	4.62	4.54	4.46	50.00	4.16	4.08	4.00	24.00	4.62	4.54	4.46

令和 8 年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)

工事名 三原西処理分区分汚水管新設工事 (8-1)

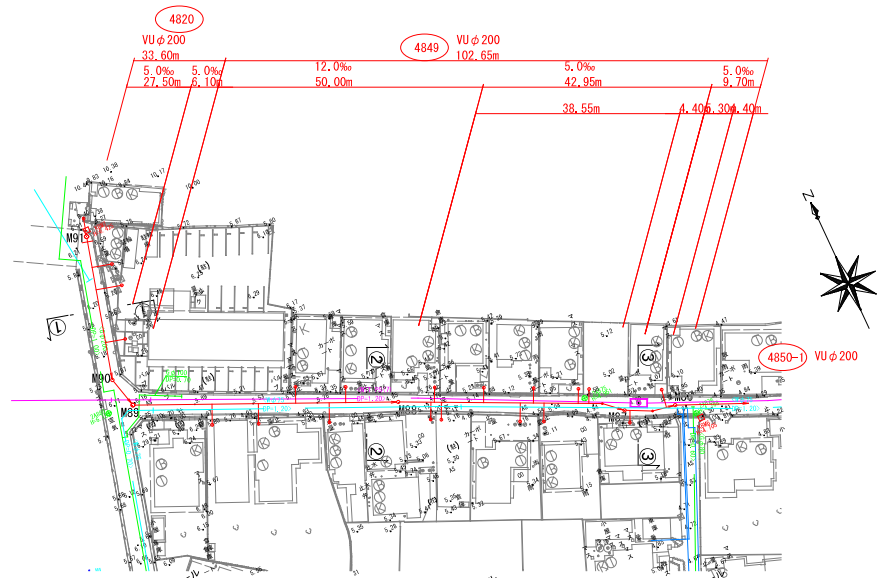
工事場所 三原市 西野一丁目

図面番号 5 縮尺 図示

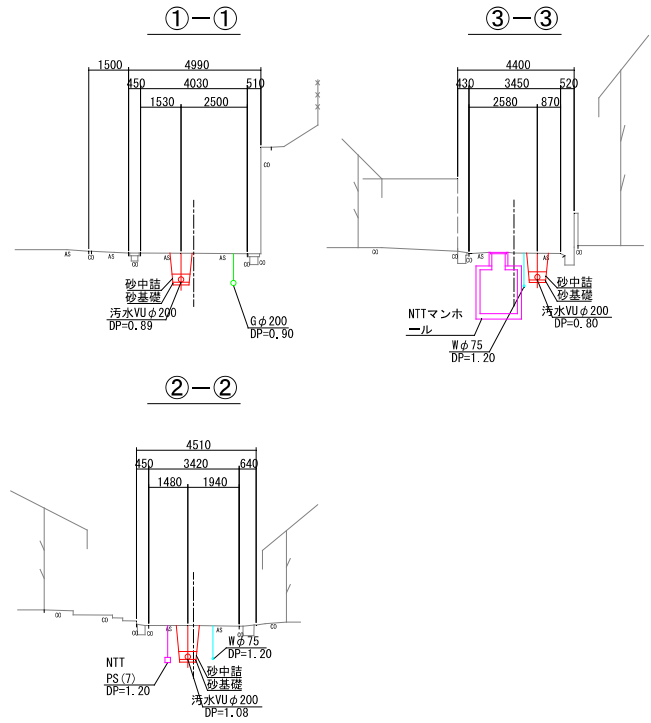
平面図・縦断面図

三原市

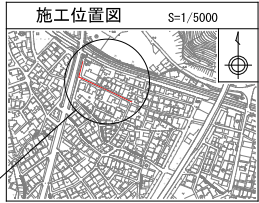
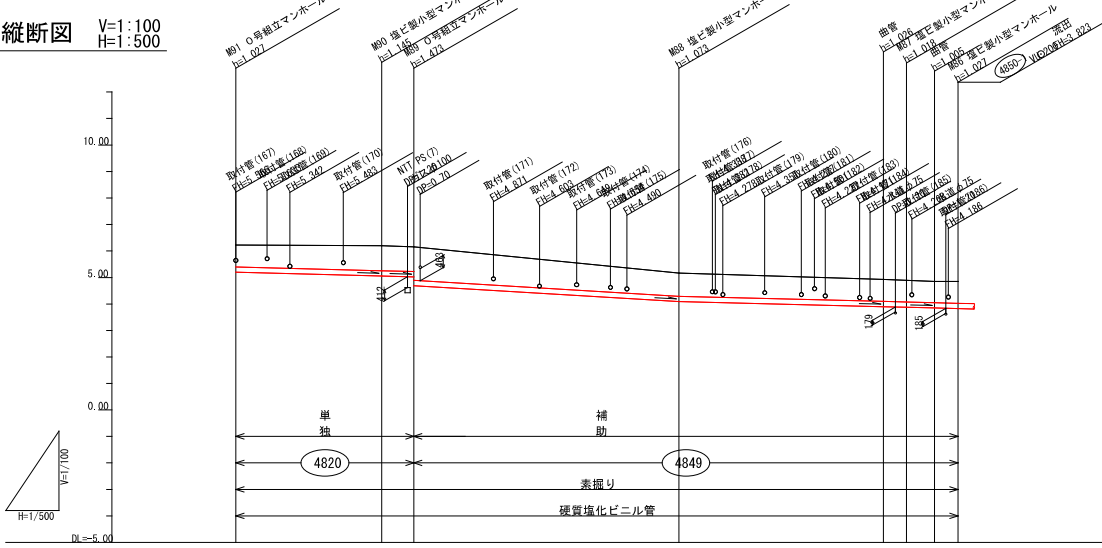
汚水平面図 S=1:500



横断面 S=1:100



汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



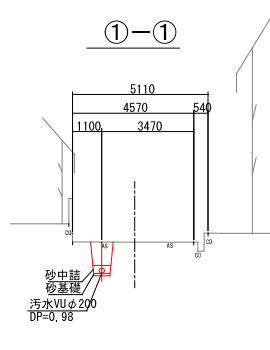
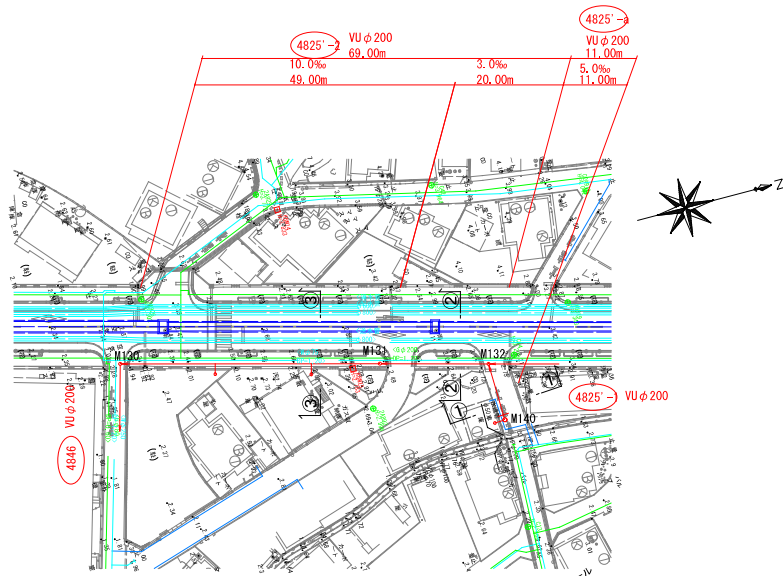
施工箇所

管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4849	M86~M87	VUφ200	9.70	開削	補助
"	M87~M88	VUφ200	42.95	"	"
"	M88~M89	VUφ200	50.00	"	"
4820	M89~M90	VUφ200	6.10	"	単独
"	M90~M91	VUφ200	27.50	"	"
計			136.25		

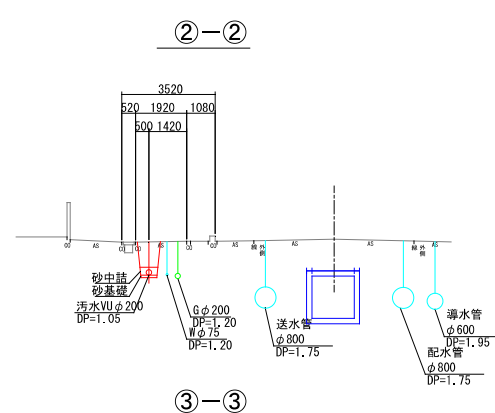
管径	VUφ200				VUφ200			
管間距離	5.0				5.0			
管底高	5.0				5.0			
管径	mm	200	200	200	200	200	200	200
管間距離	m	27.50	6.10	50.00	38.55	4.40	5.30	4.40
地盤高	m	6.22	6.20	6.16	5.16	4.92	4.88	4.85
土被	m	(0.89)	(0.95)	(1.07)	(0.85)	(0.83)	(0.82)	(0.82)
管底高	m	5.108	5.05	4.88	4.06	3.88	3.84	3.82
掘さく深	m	(1.19)	(1.25)	(1.37)	(1.15)	(1.10)	(1.13)	(1.12)
追加距離	m	136.25	108.74	102.64	52.65	14.10	9.70	4.40
測点		M81	M80	M89	M88	M87	M86	

令和 8 年度	公共下水道事業	(汚水・雨水)
工事名	三原西処理分区分汚水管新設工事 (8-1)	
工事場所	三原市 西野一丁目	
図面番号	6	縮尺 図示
平面図・縦断面図		
三原市		

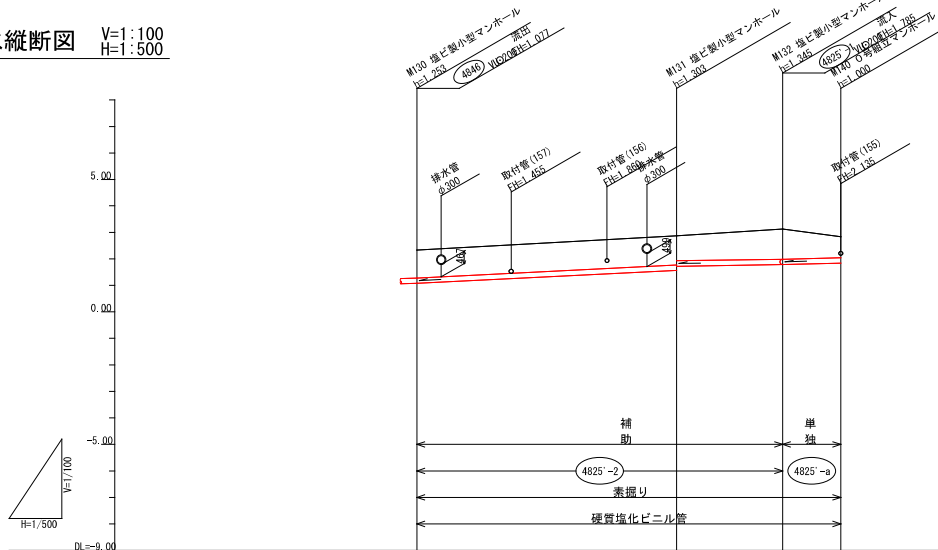
汚水平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100



汚水縦断面図 V=1:100
H=1:500



施工箇所

管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4825-2	M130~M131	VUφ200	49.00	閉削	補助
"	M131~M132	VUφ200	20.00	"	"
4825-a	M132~M140	VUφ200	11.00	"	単独
計			80.00		

管径	管間距離	地盤高	土被	管底高	掘さく深	追加距離	測点
φ200	49.00	2.33	(1.08)	1.07	1.35	0.00	M130
φ200	29.00	2.87	(1.05)	1.57	1.42	49.00	M131
φ200	11.00	3.13	(0.98)	1.78	1.45	69.00	M132
φ200	11.00	2.84	(0.80)	1.84	1.10	80.00	M140

令和8年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)	
工事名	三原西処理分区分汚水管新設工事 (8-1)
工事場所	三原市 西野一丁目
図面番号	7 縮尺 図示
平面図・縦断面図	
三原市	

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-08.05.01(0)		≪凡例≫ Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事(2) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（補助）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1I01 レベル1
	1	式			
管きよ工(開削)					Y1I0101 レベル2
	1	式			
管路土工					Y1I010101 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1I01010101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	430	m3			単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	300	m3			単第0 -0003 表
管路埋戻					Y1I01010102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土					SG1D0002002 00
	290	m3			単第0 -0005 表

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	26	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0007 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	170	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0008 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	20	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0009 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103 レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	100	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	110	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0012 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	210	m3			F0001 00
管布設工	1	式			Y1I010102 レベル3

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管	598.1	m			Y1I01010203 レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	598.1	m			SG1D0006001 00 単第0 -0014 表
継手類	18	箇所			Y1I01010212 レベル4
マンホール用可とう継手 φ200 VU	12	個			F0002 00
本管自在継手 φ200	6	個			F00017 00
埋設標識テープ	598.1	m			Y1I01010216 レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	598.1	m			F0003 00
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3
砂基礎	598.1	m			Y1I01010301 レベル4

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	157	m3			単第0 -0015 表
再生砂					T0249 00
	188	m3			
管路土留工					Y1I010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1I01010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	146.0	m			単第0 -0016 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	146.0	m			単第0 -0017 表
軽量鋼矢板土留					Y1I01010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	85.5	m			単第0 -0018 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	85.5	m			単第0 -0019 表

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	14.9	m			SG1D0033001 00 単第0 -0020 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	14.9	m			SG1D0033002 00 単第0 -0017 表
土留支保工	1	式			Y1I01010505 レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	227.4	m			SG1D0033008 00 単第0 -0021 表
土留支保工(軽量金属支保工)	227.4	m			SG1D0033008 00 単第0 -0022 表
土留支保工(軽量金属支保工)	19.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0023 表
土留支保工(軽量金属支保工)	19.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0024 表
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板賃料	1	式			F0004 00
支保工賃料	1	式			F0005 00
開削水替工	1	式			Y1I010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901 レベル4
ポンプ運転工	35	日			SG1D0042001 00 単第0 -0025 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0027 表
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立0号マンホール	5	箇所			Y1I01020201 レベル4

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋(テッサン入・密閉ロック式) φ600用 T-25	4	個			F0006 00
汚水用人孔鉄蓋(テッサン入・密閉ロック式転落防) φ600用 T-25	1	組			F00018 00
変形防止調整金具	5	個			F00013 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300	1	個			TH003034 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	4	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	2	個			TH003052 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	1	個			TH003054 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1200	1	個			TH003056 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1800	1	個			TH003060 00

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)I種 底版	5	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	3	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	3	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	5	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	4	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	5	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0028 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	4	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0031 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超～3m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0032 表
組立1号マンホール	3	箇所			Y1I01020202レベル4

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋(テッサン入・密閉ロック式) φ600用 T-25	2	個			F0006 00
汚水用人孔鉄蓋(テッサン入・密閉ロック式転落防 φ600用 T-25	1	組			F00018 00
変形防止調整金具	3	個			F00013 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	3	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×600	1	個			TH003086 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	1	個			TH003088 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	1	個			TH003092 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	3	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	3	個			TH003100 00

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	3	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用, 径200用	5	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	3	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0033 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	3	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0034 表
小型マンホール工	1	式			Y1I010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	17	箇所			Y1I01020301 レベル4
小口径鉄蓋(テザン入・密閉ロック式) φ300用 T-25	9	組			F00014 00
沈下防止盤(再生プラスチック) φ300用 T-25	9	組			F00015 00

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
沈下防止盤（コンクリート） φ300用 T-25	9	組			F00016 00
小口径鉄蓋（テザイン入・密閉ロック式） φ300用 T-14	8	組			F00019 00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用 T-14	8	組			F00020 00
沈下防止盤（コンクリート） φ300用 T-14	8	組			F00021 00
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	17	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0035 表
取付管およびます工	1	式			Y1I0104 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101 レベル4
機械掘削工（小型バックホウ）	67	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0001 表

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路埋戻	1	式			Y1I01040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	51	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0005 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	14	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0007 表
発生土処理	1	式			Y1I01040103 レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	10	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	10	m3			F0001 00
ます設置工	1	式			Y1I010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	46	箇所			Y1I01040202 レベル4

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm	46	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0036 表
蓋設置工（鋳鉄製防護蓋）	34	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0037 表
鋳鉄製防護蓋 標準型 φ200 T-8A ドライバー開閉可能式 デザイン入り	34	個			F00010 00
取付管布設工	1	式			Y1I010403 レベル3
取付管（硬質塩化ビニル管）	1	式			Y1I01040302 レベル4
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	46	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0038 表
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断	1,670	m			Y1I01060101 レベル4

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	1,670	m			SPK25040307 00 単第0 -0039 表
舗装版破碎	1,550	m2			Y1I01060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	1,550	m2			SPK25040306 00 単第0 -0040 表
殻運搬処理	57	m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	57	m3			SPK25040155 00 単第0 -0041 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (As殻)	135	t			F00011 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
不陸整正	1,090	m2			Y1I01060301レベル4

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料無し	1,090	m2			SPK25040234 00 単第0 -0042 表
下層路盤(車道・路肩部)	239	m2			Y1I01060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	239	m2			SPK25040235 00 単第0 -0043 表
下層路盤(歩道部)	260	m2			Y1I01060303レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	260	m2			SPK25040236 00 単第0 -0044 表
上層路盤(車道・路肩部)	239	m2			Y1I01060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	239	m2			SPK25040237 00 単第0 -0045 表
表層(車道・路肩部)	543	m2			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	543	m2			SPK25040244 00 単第0 -0046 表

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部)	542	m2			Y1I01060309 レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	542	m2			SPK25040247 00 単第0 -0047 表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
表層(車道・路肩部)	463	m2			Y1I01060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	463	m2			SPK25040244 00 単第0 -0048 表
仮設工	1	式			Y1I0205 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	184	人			R0369 00

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	10.3	t			
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 2.2km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0049 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			

本工事費（補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管内調査費					YZZ06001001レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	598.1	m			単第0 -0052 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率… 率参照額……

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（単独）					X2000
管路施設(開削工法)					Y1I01 レベル1
	1	式			
管きよ工(開削)					Y1I0101 レベル2
	1	式			
管路土工					Y1I010101 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1I01010101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	22	m3			単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	95	m3			単第0 -0003 表
管路埋戻					Y1I01010102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土					SG1D0002002 00
	11	m3			単第0 -0005 表

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	2	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0007 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	50	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0008 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	7	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0009 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103 レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	9	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	40	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0012 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	49	m3			F0001 00
管布設工	1	式			Y1I010102 レベル3

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管	151.3	m			Y1I01010203 レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	151.3	m			SG1D0006001 00 単第0 -0014 表
継手類	10	箇所			Y1I01010212 レベル4
マンホール用可とう継手 φ200 VU	9	個			F0002 00
本管自在継手 φ200	1	個			F00017 00
埋設標識テープ	151.3	m			Y1I01010216 レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	151.3	m			F0003 00
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3
砂基礎	151.3	m			Y1I01010301 レベル4

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工(機械施工)	32	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0015 表
再生砂	39	m3			T0249 00
開削水替工	1	式			Y1I010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901 レベル4
ポンプ運転工	8	日			SG1D0042001 00 単第0 -0025 表
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立0号マンホール	1	式			Y1I01020201 レベル4
汚水用人孔鉄蓋(テッサン入・密閉ロック式) φ600用 T-25	5	箇所			F0006 00
	4	個			

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋(テザン入・密閉ロック式) φ600用 T-14	1	個			F00022 00
変形防止調整金具	5	個			F00013 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300	4	個			TH003034 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	1	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	3	個			TH003052 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	2	個			TH003054 00
円形0号(内径750)I種 底版	5	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	3	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 25kg袋	5	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用, 径150用	1	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	5	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0028 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm), 楕円 深さ2m以下	5	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0031 表
内副管	2	箇所			Y1I01020208 レベル4
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0059 表
内副管用マンホール継手 150-100	2	個			F0055 00
硬質塩化ビニル管 VU φ100	1.0	m			F0057 00
90° 曲管(ST) φ100	2	個			F0059 00

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付バンド φ100～120 アンカーボルト付	4	個			F0053 00
小型マンホール工	1	式			Y1I010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	2	箇所			Y1I01020301 レベル4
小口径鉄蓋(7°サイン入・密閉ロック式) φ300用 T-25	1	組			F00014 00
沈下防止盤(再生プラスチック) φ300用 T-25	1	組			F00015 00
沈下防止盤(コンクリート) φ300用 T-25	1	組			F00016 00
小口径鉄蓋(7°サイン入・密閉ロック式) φ300用 T-14	1	組			F00019 00
沈下防止盤(再生プラスチック) φ300用 T-14	1	組			F00020 00
沈下防止盤(コンクリート) φ300用 T-14	1	組			F00021 00

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	2	箇所			SG1D0057001 00
取付管およびます工					単第0 -0035 表
	1	式			Y1I0104 レベル2
管路土工					Y1I010401 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1I01040101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	25	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1I01040102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土					SG1D0002002 00
	18	m3			単第0 -0005 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂					SG1D0002002 00
	6	m3			単第0 -0007 表
発生土処理					Y1I01040103 レベル4
	1	式			

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	5	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	5	m3			F0001 00
ます設置工	1	式			Y1I010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	18	箇所			Y1I01040202 レベル4
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm	18	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0036 表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	6	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0037 表
鋳鉄製防護蓋 標準型 φ200 T-8A ドライバー開閉可能式 デザイン入り	6	個			F00010 00
取付管布設工	1	式			Y1I010403 レベル3

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1I01040302 レベル4
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	18	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0038 表
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断	422	m			Y1I01060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	422	m			SPK25040307 00 単第0 -0039 表
舗装版破碎	372	m2			Y1I01060102 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	372	m2			SPK25040306 00 単第0 -0040 表
殻運搬処理	15	m3			Y1I01060105 レベル4

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	15	m3			SPK25040155 00 単第0 -0041 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (As殻)	36	t			F00011 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
不陸整正	279	m2			Y1I01060301 レベル4
不陸整正 補足材料無し	279	m2			SPK25040234 00 単第0 -0042 表
下層路盤(車道・路肩部)	87	m2			Y1I01060302 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	87	m2			SPK25040235 00 単第0 -0043 表
下層路盤(歩道部)	19	m2			Y1I01060303 レベル4

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	19	m2			SPK25040236 00 単第0 -0044 表
上層路盤(車道・路肩部)	87	m2			Y1I01060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	87	m2			SPK25040237 00 単第0 -0045 表
表層(車道・路肩部)	199	m2			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	199	m2			SPK25040244 00 単第0 -0046 表
表層(歩道部)	80	m2			Y1I01060309レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	80	m2			SPK25040247 00 単第0 -0047 表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
表層(車道・路肩部)	93	m2			Y1I01060408レベル4

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	93	m2			SPK25040244 00
仮設工					単第0 -0048 表
	1	式			Y1I0205 レベル2
交通管理工					
	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員					
	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B					
	36	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					
	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費					
	1	式			YZZ06001 レベル3

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管内調査費	1	式			YZZ06001001レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	151.3	m			V0100 00 単第0 -0052 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率… 率参照額……

本工事費（単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事費					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
発生土

SG1D0002002

単第0 -0005 表

頁0 -0040

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0002 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6	材料別途	

施工単価表

頁0 -0041

タンパ締固め

SPK25040021

単第0 -0006 表

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,658.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
再生砂

SG1D0002002

単第0 -0007 表

頁0 -0042

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0002 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2	再生砂	

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
発生土

SG1D0002003

単第0 -0008 表

頁0 -0043

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0004 表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
再生砂

SG1D0002003

単第0 -0009 表

頁0 -0044

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0004 表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0011 表

011 オンロード ディーゼル

2t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0013 表

011 オンロード ディーゼル

4t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0016 表

頁0 -0051

1
m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.9	日			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 山積0.13m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0017 表

頁0 -0052

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0018 表

頁0 -0053

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0019 表

頁0 -0054

1
m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0020 表

頁0 -0055

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

頁0 -0064

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0075

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0039 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比:

26.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0077

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0040 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比:

5.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬 SPK25040155 単第0 -0041 表
 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87% 材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,385.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0079

不陸整正

SPK25040234

単第0 -0042 表

補足材料無し

1

m2 当り

機械構成比: 21.58%

労務構成比: 71.86%

材料構成比: 6.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

174.53000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0081

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0043 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0043 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 30~0mm	74.21%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0083

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0044 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<貸>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30~0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0044 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0085

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0045 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0045 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm): 120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0087

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0046 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0088

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0046 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比:

88.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0089

表層(歩道部)

SPK25040247

単第0 -0047 表

平均幅員1.4m以上

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.74%

労務構成比: 25.65%

材料構成比: 71.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,306.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m	2.18%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.43%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	4.68%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	71.16%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293

施工単価表

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上
機械構成比: 2.74%

SPK25040247
1層当り平均仕上厚30mm

単第0 -0047 表

1 m2 当り
標準単価: 1,306.60000

労務構成比: 25.65% 材料構成比: 71.61% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0091

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0048 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

44.02%

材料構成比:

55.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	55.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0048 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

44.02%

材料構成比:

55.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0058 表

頁0 -0102

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
DVD	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

— 数量総括表 —

令和 8 年度

三原西処理分区污水管新設工事(8-1)

[補助]		建込-車道		塩ビ管管布設工 (No.1)																		
管径 φ =	200 mm	道路幅員 =	3.00 m以下									掘削機種 =	0.28 m ³ BH									
表層舗装厚 =	0.05 m	掘削幅 =	1.00 m									掘削機種 =	0.28 m ³ BH									
路盤舗装厚 =	0.20 m (上下路盤)	掘削幅 =	1.00 m									掘削機種 =	0.28 m ³ BH									
路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長		掘削		砂基延長 (m)	管体延長 (m)	ゴム受直管 (SRA)	プレート直管 (PE)	掘削土量 (m ³)	発生土埋戻し (m ³)	購入土埋戻し (m ³)	砂埋戻し (m ³)	ホールドマン継手 (個)	自在曲管 (個)	曲管					
			1号-1	2号-2	下流側	掘削深平均											BH	BH	BH	BH	5°	11°
			塩ビ-3	上流側	平均						0.28 m ³	0.28 m ³	0.28 m ³	0.28 m ³		φ200	φ200	φ200	φ200			
4850-2	M83	24.00	3	0.20	1.68	1.57	23.50	23.50	20.00	3.50	37.7	22.9		8.9								
	M84		3	0.30	1.56	1.62																
4850-1	M84	20.50	3	0.20	1.56	1.55	20.00	20.00	20.00		31.8	19.1		7.6								
	M85		3	0.30	1.64	1.60																
4890	M122-1	12.65	3	0.20	1.86	1.84	12.15	12.15	12.00	0.15	23.3	15.5		4.6	1							
	M123		1	0.30	1.92	1.89																
4895	M123	41.00	1	0.45	1.90	1.71	40.10	40.10	40.00	0.10	70.1	44.9		15.2	2							
	M124		1	0.45	1.62	1.76																
4853	M81	2.20	3	0.20	1.88	1.83	1.70	1.70		1.70	4.0	2.7		0.6								
	M82		3	0.30	1.87	1.88																
計		100.35					97.45	97.45	92.00	5.45	166.9	105.1		36.9	3							
本管		VU管		L =		97.45 m		n = 97.45		÷ 4.00m/本 =		25 本										
土	掘削	機械掘削工	バックホウ 0.13m ³								m ³		合計									
		機械掘削工	バックホウ 0.28m ³								m ³		166.9									
		機械掘削工	バックホウ 0.45m ³										m ³		166.9							
		人力掘削工	人力										m ³		166.9							
工	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで		V =		小数1位→		105.1		m ³		埋め戻し高さ =		0.416 m		※掘削底から管頂+10cm					
		購入土	V =		小数1位→		36.9		m ³		管外径 =		0.216 m									
	砂基礎部	V = { (0.416 × 1.00) - π/4 } × L		小数1位→		9.7		m ³		砂埋め戻し高さ =		0.100 m										
	砂基礎工	V = 1.00 × 0.10 × 97.45		小数1位→		9.7		m ³		砂基礎高さ =		0.100 m										
残土		V = 166.9 - (105.1 / 0.90)		小数1位→		50.1		m ³		【控除面積】		《管控除》πr ²		(0.216÷2) ² ×3.14=		0.037 m ²						
		土量変化率																				

[補助]		建込-歩道		塩ビ管管布設工 (No.4)																								
管径 φ =		200 mm		道路幅員 =		3.00 m以下						掘削機種 =		0.13 m³BH														
表層舗装厚 =		0.03 m		掘削幅 =		1.00 m						掘削土量		発生土埋戻し			購入土埋戻し		砂埋戻し		ホコリ継手		自在曲管		曲管			
路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長		掘削		砂基延長	管体延長	ゴム受直管	プレート直管	掘削土量	発生土埋戻し	購入土埋戻し	砂埋戻し	ホコリ継手	自在曲管	曲管											
			1号-1	2号-2	下流側	掘削深											BH	BH	BH	BH	5°	11°	22°	15°				
		塩ビ-3		上流側	平均			SRA	PE	0.13 m³	0.13 m³	0.13 m³	0.13 m³	個	φ200	φ200	φ200	φ200	φ200	φ200	φ200	φ200						
5641	M1	41.80	4	0.38	1.85	1.85	41.12	41.12	40.00	1.12	77.3	55.8		15.6	1	1												
	M2		3	0.30	1.91	1.88																						
5641	M3	50.00	3	0.30	2.02	1.97	49.50	49.50	48.00	1.50	97.0	71.2		18.8														
	M4		3	0.20	2.02	2.01																						
5641	M5	19.00	3	0.30	2.06	2.04	18.50	18.50	16.00	2.50	38.2	28.4		7.0														
	M6		3	0.20	2.06	1.96																						
5641	M7	4.70	4	0.38	1.92	1.99	4.12	4.12	4.00	0.12	9.2	6.8		1.6	1													
	M8		4	0.38	1.90	1.81																						
5656	M9	6.00	3	0.30	1.78	1.84	5.32	5.32	4.00	1.32	10.9	7.8		2.0	1													
	M10		3	0.30	1.78	1.84																						
4853	M11	24.50	1	0.45	1.92	1.87	23.75	23.75	20.00	3.75	45.8	33.2		9.0	1	1												
	M12		3	0.30	1.88	1.90																						
計		146.00					142.31	142.31	132.00	10.31	278.4	203.2		54.0	4	2												
本管		VU管		L =		142.31 m		n =		142.31		÷ 4.00m/本 =		36 本														
土	掘削	機械掘削工		バックホウ 0.13m³								278.4 m³		合計														
		機械掘削工		バックホウ 0.28m³										m³														
		機械掘削工		バックホウ 0.45m³										m³														
		人力掘削工		人力										m³		278.4 m³												
工	埋戻	発生土		※埋め戻しは、舗装路盤下まで		V =		小		数1位→		203.2 m³		埋め戻し高さ =		m		0.416										
		購入土		V =		小		数1位→						※掘削底から管頂+10cm														
		砂基礎部		V = { (0.416 × 1.00) - π/4 × 0.216² } × L		小		数1位→		54.0 m³		管外径 =		0.216 m		砂埋め戻し高さ =		0.100 m										
		砂基礎工		V = 1.00 × 0.10 × 142.31		小		数1位→		14.2 m³		砂基礎高さ =		0.100 m														
残土		V = 278.4 - (203.2 / 0.90)		小		数1位→		52.6 m³		【控除面積】		《管控除》πr²		(0.216÷2)²×3.14=		0.037 m²												
土量変化率																												

[補助]		素掘-歩道		塩ビ管管布設工 (No.6)										(8-1													
管径 φ =		200 mm		道路幅員 =										3.00 m以下													
表層舗装厚 =		0.03 m		掘削機種 =										0.13 m ³ BH													
路盤舗装厚 =		0.10 m		掘削幅 =										0.60 m													
路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長		掘削		砂基延長	管体延長	ゴム受直管	プレート直管	掘削土量		発生土埋戻し		購入土埋戻し		砂埋戻し		ホコリ継手	自在曲管	曲管						
			1号-1	2号-2	下流側	掘削深平均					BH	BH	BH	BH	5°	11°	22°	15°									
		m	m	m	m	m	m	m	SRA	PE	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	個	個	個	個	個	個	個				
5656	M6	17.90	3	0.20	1.28	1.23	17.40	17.40	16.00	1.40	13.2	7.7		3.7													
	M7		3	0.30	1.24	1.26																					
5656	M7	23.90	3	0.20	1.24	1.22	23.32	23.32	20.00	3.32	17.5	10.1		5.0	1	1											
	M8		4	0.38	1.25	1.25																					
5655	M8	41.90	4	0.38	1.23	1.27	41.22	41.22	40.00	1.22	31.9	19.0		8.8	1	1											
	M9		3	0.30	1.36	1.30																					
5655	M9	15.30	3	0.20	1.36	1.32	14.65	14.65	12.00	2.65	12.1	7.4		3.1	1												
	M10		1	0.45	1.34	1.35																					
4852	M93	25.05	3	0.20	1.11	1.16	24.47	24.47	24.00	0.47	17.4	9.7		5.2	1												
	M94		4	0.38	1.27	1.19																					
4825'-2	M130	49.00	3	0.20	1.35	1.35	48.50	48.50	48.00	0.50	39.7	24.5															
	M131		3	0.30	1.40	1.38																					
4825'-2	M131	20.00	3	0.20	1.25	1.32	19.50	19.50	16.00	3.50	15.8	9.6		4.2													
	M132		3	0.30	1.45	1.35																					
計		193.05					189.06	189.06	176.00	13.06	147.6	88.0		30.0	4	2											
本管		VU管		L = 189.06 m										n = 48本													
土	掘削	機械掘削工		バックホウ 0.13m ³								147.6 m ³		合計													
		機械掘削工		バックホウ 0.28m ³																							
		機械掘削工		バックホウ 0.45m ³																							
		人力掘削工		人力												147.6 m ³											
工	埋戻	発生土		※埋め戻しは、舗装路盤下まで										V =		小 数1位→		88.0 m ³		埋め戻し高さ =		0.416 m		※掘削底から管頂+10cm			
		購入土		V =										小 数1位→													
		砂基礎部		V = { (0.416 × 0.60) - π/4 × L }										小 数1位→		30.0 m ³		管外径 =		0.216 m							
		砂基礎工		V = 0.60 × 0.10 × 189.06										小 数1位→		11.3 m ³		砂埋め戻し高さ =		0.100 m		砂基礎高さ =		0.100 m			
残土		V = 147.6 - (88.0 / 0.90)										小 数1位→		49.8 m ³		【控除面積】		《管控除》πr ²		(0.216÷2) ² ×3.14 =		0.037 m ²					

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

路線名	人孔番号	人孔深H	流出管			流入管			適用	落差	防護蓋組	台座組	内蓋個	DR用φ200		立管φ300		塩ビ製小型マンホールφ200-300																				
			管種	管径mm	管底高m	管種	管径mm	管底高m						調整管m	90°曲管個	一般m	DR用m	KT個	ST個	15°個	30°個	45°個	60°個	75°個	90°個	DR個	45Y個	90Y個	マルチ個									
5641	M2	1.807	VU	200	0.853	VU	200	0.853			1	1	1			1.247			1																			
5641	M3	1.917	VU	200	1.103	VU	200	1.103			1	1	1			1.357			1																			
5641	M4	1.960	VU	200	1.160	VU	200	1.160			1	1	1			1.400					1																	
5656	M6	1.678	VU	200	1.212	VU	200	1.707		495	1	1	1			0.428																					1	
5656	M7	1.139	VU	200	1.761	VU	200	1.761			1	1	1			0.579			1																			
5655	M9	1.261	VU	200	1.979	VU	200	1.979			1	1	1			0.701																				1		
4853	M81	1.779	VU	200	1.921	VU	200	1.921			1	1	1			1.219						1																
4853	M82	1.772	VU	200	1.928	VU	200	2.671		743	1	1	1			1.212		1																				
						VU	200	2.557		629																												
4850-2	M83	1.583	VU	200	2.757	VU	200	2.757			1	1	1			1.023			1																			
4850-2	M84	1.455	VU	200	3.165	VU	200	3.165			1	1	1			0.895																					1	
						VU	200	3.165																														
4850-1	M85	1.543	VU	200	3.227	VU	200	3.758		531	1	1	1			0.293																						1
4850-1	M86	1.027	VU	200	3.823	VU	200	3.823			1	1	1			0.467				1																		
						VU	200	3.823																														
4849	M87	1.018	VU	200	3.872	VU	200	3.872			1	1	1			0.458				1																		
						VU	200	3.872																														
4849	M88	1.073	VU	200	4.087	VU	200	4.087			1	1	1			0.513				1																		
						VU	200	4.087																														
計						削孔	VU100		箇所		14	14	14			11.792		1	5	2		1	1											2	2			
							VU150		箇所																													
							VU200		箇所																													

取 付 管 工 No. 1

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

道路幅員 = 1.84 ~ 3.45 m
 本管掘削幅 = 1.00 m
 取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 3 cm
 上層路盤厚 = 12 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

φ150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	PE直管	SRB	ます設置工 1.5m以下	鋳鉄製防護蓋	備考														
	宅	道	管所	管所×延長																	小計	m	m	m	m ³	管所	管所	管所	個	個	個	m	管所	管所
	パン		管所	管所×延長																	小計	m	m	m	m ³	管所	管所	管所	個	個	個	m	管所	管所
5641	右																																	
1	左	1	1 × 3.46	3.46	1.69	1.22 1.17	0.67	3.46-0.50×1	2.96	2.3					1	3.0	1	1																
5441	右																																	
2~3	左	4	4 × 3.46	13.84	1.67	1.21 1.16	0.67	13.84-0.50×4	11.84	9.2				4	4	12.0	4	4																
5655	右																																	
2	左	1	1 × 3.20	3.20	0.98	0.87 0.82	0.63	3.20-0.50×1	2.70	1.4				1	1	2.7	1	1																
5655	右																																	
2	左	1	1 × 3.20	3.20	0.98	0.87 0.82	0.63	3.20-0.50×1	2.70	1.4			1		1	2.7	1	1																
5656	右																																	
1	左	1	1 × 3.36	3.36	0.95	0.85 0.80	0.63	3.36-0.50×0	2.86	1.4					1	2.9	1		1															
5656	右																																	
1~2	左	2	3 × 1.50	4.50	0.96	0.86 0.81	0.63	4.50-0.50×2	3.00	1.5	2			3	3	3.0	3	2	1															
4852	右	1	1 × 2.31	2.31	1.09	0.92 0.87	0.64	2.31-0.50×0	1.81	1.0				1	1	1.8	1		1															
1	左																																	
4850-1	右	1	1 × 3.58	3.58	1.30	1.03 0.98	0.65	3.58-0.50×1	3.08	2.0	1			1	1	3.1	1	1																
1~2	左	3	3 × 2.35	7.05	1.30	1.03 0.98	0.65	7.05-0.50×0	5.55	3.5				3	3	5.7	3		3															
4850-2	右	6	6 × 2.85	17.10	1.32	1.04 0.99	0.65	17.10-0.50×0	14.10	9.1				6	6	14.4	6		6															
1~2	左	6	6 × 2.85	17.10	1.32	1.04 0.99	0.65	17.10-0.50×0	14.10	9.1				6	6	14.4	6		6															
4849	右	7	7 × 3.58	25.06	1.07	0.91 0.86	0.64	25.06-0.50×0	21.56	11.9				7	7	21.7	7		7															
1~2	左	7	7 × 2.93	20.51	1.07	0.91 0.86	0.64	20.51-0.50×0	17.01	9.4				7	7	16.8	7		7															
4849	右	1	1 × 2.39	2.39	0.82	0.79 0.74	0.62	2.39-0.50×1	1.89	0.9	1			1	1	1.9	1	1																
3	左	1	1 × 4.01	4.01	0.82	0.79 0.74	0.62	4.01-0.50×1	3.51	1.6	1			1	1	3.5	1	1																
4825'-2	右																																	
2	左	2	2 × 2.02	4.04	1.08	0.92 0.87	0.64	4.04-0.50×0	3.04	1.7				2	2	3.0	2		2															
	右																																	
	左																																	
	右																																	
	左																																	
計		12	34		134.71				111.71	67.4	10	1	1	ケ	ケ	ケ	m	ケ	管所	管所														

配管延長				m																m	
			134.71			134.71															112.6
掘削	人力																				m ³
		BH0.13m ³				67.4	67.4														m ³
残土																					m ³
																					10.4

[補助] 塩ビ管管布設付帯工No.1

現況表層厚= 0.05 m 道路幅員= m 復旧表層厚= 0.05 m
 現況路盤厚= 0.22 m 掘削幅= 1.00 m 復旧路盤厚= 0.22 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t= 5 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	t= 22 cm A= 掘削幅×延長	m ²	t= 5 cm A= 復旧幅×延長	m ²
4850-2	M83 M84	24.00	(2+0) × 24.00	48.00	1.00 × 24.00	24.0	(1.00+0.90+1.35) × 24.00	78.0
4850-1	M84 M85	20.50	(2+1) × 20.50	61.50	1.00 × 20.50	20.5	(1.00+0.44+0.22) × 20.50	34.0
4890	M121 M122	12.65	(2+1) × 12.65	37.95	1.00 × 12.65	12.7	(1.00+0.20+0.22) × 12.65	18.0
4895	M123 M124	41.00	(2+1) × 41.00	123.00	1.00 × 41.00	41.0	(1.00+0.30+0.22) × 41.00	62.3
4853	M81 M82	2.20	(2+1) × 2.20	6.60	1.00 × 2.20	2.2	(1.00+0.10+0.10) × 2.20	2.6
計		100.35		277.05		100.4		194.9

(アスファルト)
 舗装殻処分工 t= 5 cm : 194.9 × 0.05 = 9.7 m³
 仮舗装殻処分工 t= 3 cm : 100.4 × 0.03 = 3.0 m³

[補助] 塩ビ管管布設付帯工 No. 3

現況表層厚 = 0.05 m
 現況路盤厚 = 0.22 m

道路幅員 = m
 掘削幅 = 0.60 m

復旧表層厚 = 0.05 m
 復旧路盤厚 = 0.22 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t= 5 cm 管布設時: 両側 舗装復旧時: 影響幅による	m	t= 22 cm A= 掘削幅×延長	m ²	t= 5 cm A= 復旧幅×延長	m ²
4850-2	M82 M83	50.00	(2+1) × 50.00	150.00	0.60 × 50.00	30.0	(0.60+1.10+0.22) × 50.00	96.0
4850-1	M85 M86	16.30	(2+1) × 16.30	48.90	0.60 × 16.30	9.8	(0.60+0.64+0.22) × 16.30	23.8
4849	M86 M87	9.70	(2+1) × 9.70	29.10	0.60 × 9.70	5.8	(0.60+0.22+0.57) × 9.70	13.5
4849	M87 M88	42.95	(2+1) × 42.95	128.85	0.60 × 42.95	25.8	(0.60+1.18+0.22) × 42.95	85.9
4849	M88 M89	50.00	(2+1) × 50.00	150.00	0.60 × 50.00	30.0	(0.60+1.18+0.22) × 50.00	100.0
4852	M82 M93	3.40	(2+1) × 3.40	10.20	0.60 × 3.40	2.0	(0.60+0.10+0.10) × 3.40	2.7
計		172.35		517.05		103.4		321.9

(アスファルト)
 舗装殻処分工 t= 5 cm : 321.9 × 0.05 = 16.1 m³
 仮舗装殻処分工 t= 3 cm : 103.4 × 0.03 = 3.1 m³

[補助] 塩ビ管管布設付帯工 No.4

現況表層厚= 0.03 m 道路幅員= m 復旧表層厚= 0.03 m
 現況路盤厚= 0.10 m 掘削幅= 1.00 m 復旧路盤厚= 0.10 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t= 3 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	t= 10 cm A= 掘削幅×延長	m ²	t= 3 cm A= 復旧幅×延長	m ²
5641	M1 M2	41.80	(2+0) × 41.80	83.60	1.00 × 41.80	41.8	(1.00+1.10+0.05) × 41.80	89.9
5641	M2 M3	50.00	(2+1) × 50.00	150.00	1.00 × 50.00	50.0	(1.00+0.10+0.05) × 50.00	57.5
5641	M3 M4	19.00	(2+1) × 19.00	57.00	1.00 × 19.00	19.0	(1.00+0.10+0.05) × 19.00	21.9
5641	M4 M5	4.70	(2+1) × 4.70	14.10	1.00 × 4.70	4.7	(1.00+0.10+0.05) × 4.70	5.4
5656	M5 M6	6.00	6.00-1.95=4.05 (2+0) × 4.05	8.10	6.00-1.95=4.05 1.00 × 4.05	4.1	6.00-1.95=4.05 (1.00+0.00+0.84) × 4.05	7.5
4853	M80 M81	24.50	(2+0) × 24.50	49.00	1.00 × 24.50	24.5	(1.00+1.26+0.26) × 24.50	61.7
	計	146.00		361.80		144.1		243.9

(アスファルト)
 舗装殻処分工 t= 3 cm : 243.9 × 0.03 = 7.3 m³
 仮舗装殻処分工 t= 3 cm : 144.1 × 0.03 = 4.3 m³

取 付 管 付 帯 工 No. 1

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

本管掘削幅 = 1.00 m

φ 150mm

路線名	数量		舗装切断工	路盤工		表層工		上段：舗装延長 下段：路盤延長
	宅	道		掘削幅×m	m ²	掘削幅×m	m ²	
ハブ	箇所		列 × m	m	掘削幅×m	m ²	掘削幅×m	m ²
5641	右							
1	左	1	2 × 1.24	2.48	0.79 × 1.44	1.1	(0.79+0.20×2) × 1.24	1.5
								(1.94-1.00/2-0.20) × 1=1.24 (1.94-1.00/2) × 1=1.44
5441	右							
2~3	左	4	2 × 4.96	9.92	0.79 × 5.76	4.6	(0.79+0.20×2) × 4.96	5.9
								(1.94-1.00/2-0.20) × 4=4.96 (1.94-1.00/2) × 4=5.76
5655	右							
2	左	1	2 × 0.70	1.40	0.72 × 1.20	0.9	(0.72+0.20×2) × 0.70	0.8
								(1.70-1.00/2-0.20) × 1=1.00 (1.70-1.00/2) × 1=1.20
5655	右							
2	左	1	2 × 0.70	1.40	0.72 × 1.20	0.9	(0.72+0.20×2) × 0.70	0.8
								(1.70-1.00/2-0.20) × 1=1.00 (1.70-1.00/2) × 1=1.20
5656	右							
1	左	1	2 × 0.86	1.72	0.72 × 1.36	1.0	(0.72+0.20×2) × 0.86	1.0
								(1.86-1.00/2-0.20) × 1=1.16 (1.86-1.00/2) × 1=1.36
5656	右							
1~2	左	2	2 × 0.50	1.00	0.72 × 0.50	0.4	(0.72+0.20×2) × 0.50	0.6
								(0.50-1.00/2-0.20) × 3=-0.60 (0.50-1.00/2) × 3=0.00
4852	右							
1	左	1	2 × 0.83	1.66	0.73 × 0.83	0.6	(0.73+0.20×2) × 0.83	0.9
								(1.83-1.00/2-0.20) × 0=0.00 (1.83-1.00/2) × 0=0.00
4850-1	右							
1~2	左	3	2 × 0.94	1.88	0.76 × 1.32	1.0	(0.76+0.20×2) × 0.94	1.1
								(0.94-1.00/2-0.20) × 3=0.72 (0.94-1.00/2) × 3=1.32
4850-2	右							
1~2	左	6	2 × 0.40	0.80	0.76 × 8.10	6.2	(0.76+0.20×2) × 0.40	0.5
								(1.85-1.00/2-0.20) × 6=6.90 (1.85-1.00/2) × 6=8.10 (1.40-1.00/2-0.20) × 6=4.20 (1.40-1.00/2) × 6=5.40
4849	右							
1~2	左	7	2 × 8.68	17.36	0.73 × 10.08	7.4	(0.73+0.20×2) × 8.68	9.8
								(1.94-1.00/2-0.20) × 7=8.68 (1.94-1.00/2) × 7=10.08 (1.48-1.00/2-0.20) × 7=5.46 (1.48-1.00/2) × 7=6.86
4849	右							
3	左	1	2 × 1.58	3.16	0.71 × 2.08	1.5	(0.71+0.20×2) × 1.58	1.8
								(2.58-1.00/2-0.20) × 1=1.88 (2.58-1.00/2) × 1=2.08
4825'-2	右							
2	左	2	2 × 0.50	1.00	0.73 × 0.50	0.4	(0.73+0.20×2) × 0.50	0.6
								(1.42-1.00/2) × 0=0.00 (0.50-1.00/2-0.20) × 2=-0.40 (0.50-1.00/2) × 2=0.00
	右							
	左							
	右							
	左							
計				45.54		35.1		26.3
舗装殻処分工 (t= 5cm)			26.3 × 0.05 =			m ³	1.3	
舗装殻処分工 (t= 3cm)			35.1 × 0.03 =			m ³	1.1	

[単独]

塩ビ管管布設工集計表

名称	形状寸法	数量内訳書								合計	単位	設計数量	
		No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8				
管路土工	管路掘削 BH 0.13m3					21.50				21.50	m3	22	
	管路掘削 BH 0.28m3			95.30						95.30	m3	95	
	管路掘削 人力										m3		
	管路埋戻(発生土) BH 0.13m3					11.40				11.40	m3	11	
	管路埋戻(発生土) BH 0.28m3			49.60						49.60	m3	50	
	管路埋戻(発生土) 人力										m3		
	管路埋戻(砂) BH 0.13m3					1.90				1.90	m3	2	
	管路埋戻(砂) BH 0.28m3			7.18						7.18	m3	7	
	管路埋戻(砂) 人力										m3		
	発生土処理 BH 0.13m3 2t車					8.80				8.80	m3	9	
	発生土処理 BH 0.28m3 4t車			40.20						40.20	m3	40	
	発生土処理 人力 2t車										m3		
	管基礎工	砂基礎			25.50		6.80				32.30	m3	32
		砂基礎延長			119.60		31.72				151.32	m	151.3
管布設工	路線延長			123.60		32.55				156.15	m	156.2	
	管体延長			119.60		31.72				151.32	m	151.3	
	ゴム輪受け口片受直管 φ200mm×4.00m			104.00		28.00				132.00	m	132.0	
										33	本	33	
	プレート [®] 直管 φ200mm×4.00m			15.60		3.72				19.32	m	19.3	
										5	本	5	
	ゴム輪受け口片受直管 φ150mm×4.00m										m		
											本		
	プレート [®] 直管 φ150mm×4.00m										m		
											本		
	可とう継手 φ200mm			7.0		2.0				9	個	9	
	可とう継手 φ150mm										個		
	自在曲管 φ200mm					1.0				1	個	1	
	自在曲管 φ150mm										個		
	副管用マンホール継手 φ200mm×1.00m										個		
	上流用マンホール継手 φ200mm×0.50m										個		
	内副管用T字継手 φ200mm×1.00m										個		

[単独]		素掘-車道		塩ビ管管布設工 (No.3)																		
管径φ	=	200	mm	道路幅員	=	3.00	m以下	掘削機種	=	0.28	m ³ BH	掘削幅	=	0.60	m							
表層舗装厚	=	0.05	m	掘削																		
路盤舗装厚	=	0.20	m (上下路盤)	掘削																		
路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		砂基延長 m	管体延長 m	ゴム受直管 SRA	プレート直管 PE	掘削土量				ホコリ継手 個	自在曲管 φ200 個	曲管					
			1号-1 2号-2 塩ビ-3	下流側 上流側	掘削深 平均	掘削深 平均					BH	BH	BH	BH			5° φ200	11° φ200	22° φ200	15° φ200		
																					0.28 m ³	0.28 m ³
5653	M10	44.00	1	0.45	1.29	1.37	43.17	43.17	40.00	3.17	36.2	19.9	9.2	2								
	M12		4	0.38	1.54	1.42																
4850-a	M92	24.00	3	0.20	1.12	1.29	23.50	23.50	20.00	3.50	18.6	9.7	5.0									
	M84		3	0.30	1.56	1.34																
4820	M89	6.10	4	0.38	1.24	1.20	5.42	5.42	4.00	1.42	4.4	2.1	1.2	1								
	M90		3	0.30	1.25	1.25																
4820	M90	27.50	3	0.20	1.25	1.14	26.92	26.92	24.00	2.92	18.8	8.6	5.7	1								
	M91		4	0.38	1.13	1.19																
4825'-a	M132	11.00	3	0.20	1.45	1.23	10.42	10.42	8.00	2.42	8.1	4.1	2.2	1								
	M140		4	0.38	1.10	1.28																
4894	M124	11.00	1	0.45	1.47	1.40	10.17	10.17	8.00	2.17	9.2	5.2	2.2	2								
	M125		4	0.38	1.43	1.45																
計		123.60					119.60	119.60	104.00	15.60	95.3	49.6	25.5	7								
本管	VU管		L =		119.60 m										÷ 4.00m/本 = 30本							
土	掘削	機械掘削工	バックホウ 0.13m ³								m ³		合計									
		機械掘削工	バックホウ 0.28m ³								95.3											
		機械掘削工	バックホウ 0.45m ³										m ³									
		人力掘削工	人力										95.3									
工	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで		V =		小		数1位→		49.6		埋め戻し高さ =		m							
		購入土	V =		小		数1位→						※掘削底から管頂+10cm		0.416							
		砂基礎部	V = { (0.416 × 0.60) - π/4 }		L		小		数1位→		25.5		管外径 =		0.216							
		砂基礎工	V = 0.60 × 0.10 × 119.60								7.2		砂埋め戻し高さ =		0.100							
	残土	V = 95.3 - (49.6 / 0.90)								40.2		砂基礎高さ =		0.100								
												【控除面積】		《管控除》πr ² = 0.037 m ²								
												土量変化率										

[単独]		素掘-歩道		塩ビ管管布設工 (No.5)																									
管径 φ =		200 mm		道路幅員 =		3.00 m以下						掘削機種 =		0.13 m ³ BH		掘削幅 =		0.60 m											
表層舗装厚 =		0.03 m		砂基延長		管体延長		ゴム受直管		プレート直管		掘削土量		発生土埋戻し		購入土埋戻し		砂埋戻し		ホコリ継手		自在曲管		曲管					
路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長		掘削		砂基延長	管体延長	ゴム受直管	プレート直管	掘削土量	発生土埋戻し	購入土埋戻し	砂埋戻し	ホコリ継手	自在曲管	曲管												
			1号-1	2号-2	下流側	掘削深											BH	BH	BH	BH	5°	11°	22°	15°					
		m	m	m	m	m	m	m	SRA	PE	m ³	m ³	m ³	m ³	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個			
5654	M10 M11	32.55	1 4	0.45 0.38	1.15 1.10	1.10	31.72	31.72	28.00	3.72	21.5	11.4		6.8	2	1													
計		32.55					31.72	31.72	28.00	3.72	21.5	11.4		6.8	2	1													
本管		VU管		L =		31.72 m		n =		31.72		÷ 4.00m/本 =		8 本															
土	掘削	機械掘削工		バックホウ 0.13m ³								21.5 m ³		合計															
		機械掘削工		バックホウ 0.28m ³										m ³															
		機械掘削工		バックホウ 0.45m ³										m ³															
		人力掘削工		人力										21.5 m ³															
工	埋戻	発生土		※埋め戻しは、舗装路盤下まで		V =		小数1位→		11.4 m ³		埋め戻し高さ =		0.416 m		※掘削底から管頂+10cm													
		購入土		V =		小数1位→																							
	戻	砂基礎部		V = { (0.416 × 0.60) - π/4 }		L		小数1位→		6.8 m ³		管外径 =		0.216 m															
		砂基礎工		V = 0.60 × 0.10 × 31.72						1.9 m ³		砂埋め戻し高さ =		0.100 m		砂基礎高さ = 0.100 m													
残土		V = 21.5 - (11.4 / 0.90)		小数1位→		8.8 m ³						【控除面積】		《管控除》πr ²		(0.216÷2) ² ×3.14 =		0.037 m ²											

土量変化率

[] 取付管工 No. 1

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

道路幅員 = 2.50 ~ 4.57 m
 本管掘削幅 = 1.00 m
 取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 3 cm
 上層路盤厚 = 12 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

φ150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	a 掘削深	b 掘削幅	c 掘削延長	a×b×c 掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	P E直管	S R B	ます設置工 1.5m以下	鋳鉄製防護蓋	備考	
	宅	道	箇所	箇所×延長																	小計
5654	右																				
1	左	1	1 × 2.50	2.50	0.83	0.79 0.74	0.62	2.50-0.50×1	2.00	0.9					1	2.0	1	1			
5653	右	1	1 × 4.67	4.67	1.01	0.88 0.83	0.63	4.67-0.50×0	4.17	2.2				1	1	4.2	1	1			
1	左	3	3 × 1.69	5.07	1.01	0.88 0.83	0.63	5.07-0.50×0	3.57	1.9				3	3	3.6	3	3			
5653	右	1	1 × 4.67	4.67	1.01	0.88 0.83	0.63	4.67-0.50×0	4.17	2.2					1	4.2	1	1			
1	左	1	1 × 1.69	1.69	1.01	0.88 0.83	0.63	1.69-0.50×0	1.19	0.6					1	1.2	1	1			
4850-a	右	1	1 × 3.51	3.51	1.04	0.90 0.85	0.64	3.51-0.50×1	3.01	1.6			1		1	3.0	1	1			
1	左	1	1 × 2.55	2.55	1.04	0.90 0.85	0.64	2.55-0.50×1	2.05	1.1			1		1	2.1	1	1			
4850-a	右	1	1 × 3.51	3.51	1.04	0.90 0.85	0.64	3.51-0.50×1	3.01	1.6	1			1	1	3.0	1	1			
1	左	1	1 × 2.55	2.55	1.04	0.90 0.85	0.64	2.55-0.50×1	2.05	1.1	1			1	1	2.1	1	1			
4820	右																				
1	左	1	1 × 4.48	4.48	0.89	0.82 0.77	0.63	4.48-0.50×1	3.98	1.9					1	4.0	1	1			
4820	右																				
1	左	3	3 × 4.48	13.44	0.89	0.82 0.77	0.63	13.44-0.50×3	11.94	5.8	3			3	3	12.0	3	3			
4825'-a	右																				
1	左	1	1 × 2.10	2.10	0.98	0.87 0.82	0.63	2.10-0.50×1	1.60	0.8					1	1.6	1	1			
4894	右	1	1 × 3.84	3.84	1.15	0.95 0.90	0.64	3.84-0.50×1	3.34	1.9					1	3.3	1	1			
1	左	1	1 × 2.25	2.25	1.15	0.95 0.90	0.64	2.25-0.50×1	1.75	1.0					1	1.8	1	1			
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計		6		56.83					47.83	24.6	箇所	箇所	箇所	ケ	ケ	ケ	m	ケ	箇所	箇所	
		12									5	5	2	9	18	48.1	18	12	6		
配管延長								m												m	
				56.83				56.83												48.1	
掘削	人力							m ³		発生土埋戻										m ³	
								m ³		砂・砂基礎埋戻										m ³	
		BH.0.13m ³				24.6		24.6												6	
残土								m ³													
				24.6 - (17.7÷0.9)				4.9													

[単独] 塩ビ管管布設付帯工 No.3

現況表層厚 = 0.05 m
 現況路盤厚 = 0.22 m

道路幅員 = m
 掘削幅 = 0.60 m

復旧表層厚 = 0.05 m
 復旧路盤厚 = 0.22 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t=5 cm 管布設時: 両側 舗装復旧時: 影響幅による	m	t=22 cm A= 掘削幅×延長	m ²	t=5 cm A= 復旧幅×延長	m ²
5653	M10 M12	44.00	44.00-0.52=43.48 (2+1) × 43.48	130.44	44.00-0.52=43.48 0.60 × 43.48	26.1	44.00-0.52=43.48 (0.60+0.39+0.22) × 43.48	52.6
4850-a	M92 M84	24.00	24.00-0.50=23.50 (2+0) × 23.50	47.00	24.00-0.50=23.50 0.60 × 23.50	14.1	24.00-0.50=23.50 (0.60+0.50+0.50) × 23.50	37.6
4820	M89 M90	6.10	(2+1) × 6.10	18.30	0.60 × 6.10	3.7	(0.60+1.23+0.22) × 6.10	12.5
4820	M90 M91	27.50	(2+1) × 27.50	82.50	0.60 × 27.50	16.5	(0.60+1.23+0.22) × 27.50	56.4
4825'-a	M132 M140	11.00	(2+1) × 11.00	33.00	0.60 × 11.00	6.6	(0.60+0.80+0.22) × 11.00	17.8
4894	M124 M125	11.00	(2+1) × 11.00	33.00	0.60 × 11.00	6.6	(0.60+0.50+0.22) × 11.00	14.5
計		123.60		344.24		73.6		191.4

(アスファルト)
 舗装敷処分工 t=5 cm : 191.4 × 0.05 = 9.6 m³
 仮舗装敷処分工 t=3 cm : 73.6 × 0.03 = 2.2 m³

[]

取付管付帯工 No. 1

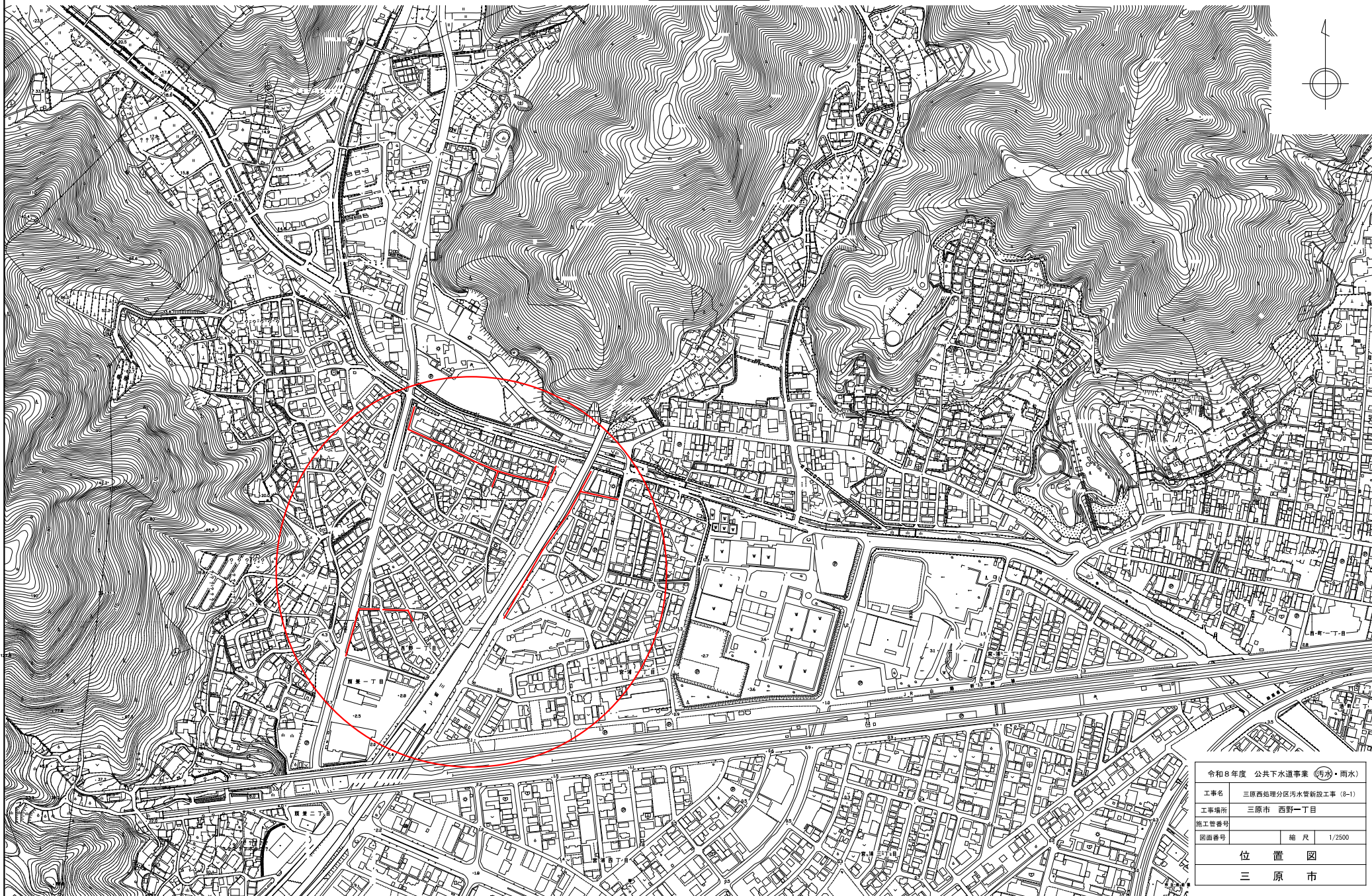
舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

本管掘削幅 = 1.00 m

φ 150mm

路線名	数量		舗装切断工		路盤工		表層工		上段：舗装延長 下段：路盤延長
	宅	道	列 × m	m	掘削幅 × m	m ²	掘削幅 × m	m ²	
トン	箇所								
5654	右				0.71 × 0.00				(1.50-1.00/2) × 0 = 0.00
1	左	1			0.71 × 0.50	0.4			(1.00-1.00/2) × 1 = 0.50
5653	右	1	2 × 2.45	4.90	0.73 × 2.65	1.9	(0.73+0.20×2) × 2.45	2.8	(3.15-1.00/2-0.20) × 1 = 2.45 (3.15-1.00/2) × 1 = 2.65
1	左	3			0.73 × 0.57	0.4			(0.69-1.00/2) × 3 = 0.57
5653	右	1	2 × 2.45	4.90	0.73 × 2.65	1.9	(0.73+0.20×2) × 2.45	2.8	(3.15-1.00/2-0.20) × 1 = 2.45 (3.15-1.00/2) × 1 = 2.65
1	左	1			0.73 × 0.19	0.1			(0.69-1.00/2) × 1 = 0.19
4850-a	右	1			0.73 × 1.23	0.9			(1.73-1.00/2) × 1 = 1.23
1	左	1			0.73 × 1.05	0.8			(1.55-1.00/2) × 1 = 1.05
4850-a	右	1			0.73 × 1.23	0.9			(1.73-1.00/2) × 1 = 1.23
1	左	1			0.73 × 1.05	0.8			(1.55-1.00/2) × 1 = 1.05
4820	右		2 × 0.00		0.71 × 0.00		(0.71+0.20×2) × 0.00		(2.50-1.00/2-0.20) × 0 = 0.00 (2.50-1.00/2) × 0 = 0.00
1	左	1			0.71 × 1.03	0.7			(1.53-1.00/2) × 1 = 1.03
4820	右		2 × 0.00		0.71 × 0.00		(0.71+0.20×2) × 0.00		(2.50-1.00/2-0.20) × 0 = 0.00 (2.50-1.00/2) × 0 = 0.00
1	左	3			0.71 × 3.24	2.3			(1.58-1.00/2) × 3 = 3.24
4825'-a	右		2 × 0.00		0.72 × 0.00		(0.72+0.20×2) × 0.00		(3.47-1.00/2-0.20) × 0 = 0.00 (3.47-1.00/2) × 0 = 0.00
1	左	1			0.72 × 0.60	0.4			(1.10-1.00/2) × 1 = 0.60
4894	右	1	2 × 1.78	3.56	0.74 × 1.98	1.5	(0.74+0.20×2) × 1.78	2.0	(2.48-1.00/2-0.20) × 1 = 1.78 (2.48-1.00/2) × 1 = 1.98
1	左	1			0.74 × 0.30	0.2			(0.80-1.00/2) × 1 = 0.30
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計				13.36		13.2		7.6	
舗装殻処分工 (t= 5cm)			7.6 × 0.05 =			m ³ 0.4			
舗装殻処分工 (t= 3cm)			13.2 × 0.03 =			m ³ 0.4			

位置図 S=1/2500



令和8年度 公共下水道事業 (汚分・雨水)	
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (8-1)
工事場所	三原市 西野一丁目
施工管理番号	
図面番号	縮尺 1/2500
位置図	
三原市	